

# LOCKED IN: 封鎖：

The Humanitarian Impact of  
Two Years of Blockade on  
the Gaza Strip

ガザ地区における2年もの封鎖が与えた人道への影響

Special Focus, August 2009

UNOCHA

Occupied Palestinian Territory

特集 2009年8月

国連人道問題調整事務所  
被占領パレスチナ地域

## 要旨

2007年6月にハマスがガザ地区を制圧してからというもの、イスラエルはガザ地区の検問所の出入りを禁ずる「封鎖」に踏み切りました。封鎖は150万人の人々を人口密度世界一の場所にいわば「監禁」し、人間の尊厳の危機を引き起こし、非人道的状況の延長に加担しました。人々の生活環境は侵害され、インフラの状態を徐々に悪化させ、健康や水・衛生のサービスは低下し、これらにより人々の生活状態が危機に陥っています。

暴力の連鎖と人権の侵害、イスラエル・パレスチナ間の紛争とハマスのガザにおける支配を背景に、封鎖は現在3年目に突入しました。パレスチナの人々のガザから出る権利の否定、そしてヨルダン川西岸地区への移動の制限は、人間の尊厳への危機のもう一つの重要な事柄です。これらの移動の制限は、2008年12月にイスラエル軍が始めた「鑄られた鉛」作戦による攻撃の間に、大きな意味を持ちました。逃げ場を失った多くの民間人の命が失われ、また多くのけが人とトラウマを抱えた人々を生み出しました。その3週間に及ぶイスラエルの攻撃は、家屋やインフラ、産業資産を広範囲にわたって破壊しました。そしてなおも続く、人・モノの移動にかけられたガザの出入りの制限は、軍事攻撃の結果として出てきた多大なニーズと要求のために働くすべての関係者の能力を限られたものにしてしまいました。

過去3ヶ月間、イスラエルはほんのわずかな建築資材や水、衛生用品、教育用品などをガザへ搬入することを認めました。このことは少し歓迎できる行動とは言えるものの、ガザが必要としているレベルを考慮に入れると、その影響は目に見えない程度のものでした。

この封鎖は、国連の最上級担当官ジョン・ホームズが言及した「すべてのガザ住民に対する集団的懲罰」という言葉に集約されます。国連や赤十字国際委員会、そして数多くの国の政府と人道組織が何度もイスラエル政府に対してガザの境界線を開放し、ガザ内の農業用地へのアクセスを確保し、ガザの領海内の自由な漁業を許可するよう抗議しています。これらは、ガザの人間の尊厳を守り、経済を再活性化させ、インフラや家屋を再構築するために、緊急に取るべき第一歩です。

### ★2007年6月から続く

#### ガザの「封鎖」とは★

- 穀物などの輸送用ベルトコンベアを装備した最も大きい商業用の検問所であるカルニ検問所の閉鎖。
- 産業資材、農業資材、建築資材への全面的な運搬制限。
- ほぼすべての輸入物品の凍結
- 産業用燃料（ガザの唯一の発電所に使用する）やベンゼン、軽油、家庭用ガスの量的制限。
- ガザを出るための唯一の人員用検問所であるエレツの常時通行禁止。限られた数の「人道的ケース」のみ除く。
- エジプトに通じるラファ検問所の常時閉鎖。断続的な開放のみ除く。
- パレスチナ人にアクセス可能な漁業用海域と農業用地の大幅な削減。

出典：国連人道問題調整事務所



翻訳・要約：日本国際ボランティアセンター



### 08年12月～09年1月 イスラエルによる「鑄られた鉛」作戦

パレスチナ人死者・・・1,383人（うち18歳以下333人、成人1,029人、年齢を確認できなかった人21人）

イスラエル人死者・・・13人（うち民間人3人）

全壊した産業施設・・・268

部分的に破損した産業施設・・・432

被害総額・・・1億3900万ドル

※すべてOCHA認定数

攻撃の影響を受けた施設(297)の40%は、主に加工食品、織物、衣類、家具、プラスチックのセクターの中小企業、残る60%が商業、契約、燃料の施設

## 2年間のガザ封鎖がもたらしたもの

### 生活の破壊

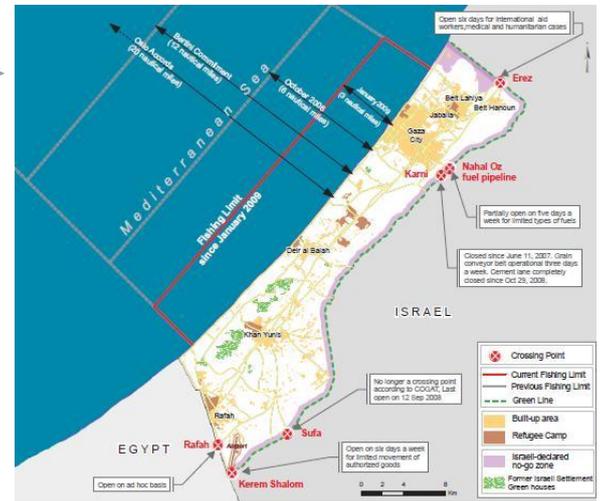
生活必需品の輸入禁止、そして輸出の禁止は、民間セクターにおける多くの経済活動を停止させ、約12万の失業者を生み出しました。ガザの労働人口の40%以上（14万人以上）が現在職を失っています。地域の市場は、花、いちご、ミニトマトといった以前輸出されていた農産物であふれ返り、農家の収入は激減しました。ガザ近海での漁に課せられたイスラエルの制限により、約3500の家庭が影響を受け、漁獲量と漁師の収入は地に落ちました。

### エネルギー危機

ガザの唯一の発電所は、ガザの外からの搬入が許可された産業燃料が減少したことにより、やむを得ず電力供給量を減少させ、15-20%の電力不足が発生しました。人口の90%は、現在毎日4時間から8時間の停電による不都合を余儀なくされています。残りの10%の人たちは、電力供給のネットワークを維持するために必要な工事と修理の不足により、全く電力が供給されていません。夏の酷暑の間、家族は冷蔵庫なしでやむを得ず何時間も食物を置いておくことになり、公共機関は交換部品の供給が追いつかないために問題を引き起こす補助発電機に依存しなければなりません。

### 食糧不足の深刻化

ガザの人口の約75%（110万人以上）が食糧不足にあり、この数値は2008年初頭の56%から見ても跳ね上がっています。食糧不足の原因は、貧困の拡大と農業の破壊、基礎食品の価格が高騰したことなどにあります。ガザの人々の食生活は、果物や野菜、食肉といった高価で栄養価の高いものから、シリアルや砂糖、油などの低価格な炭水化物に変化しています。これは特に子どもや妊婦にとって栄養欠乏症を引き起こしやすい食品と言えます。



### 教育への悪影響

検問所で遅延または拒絶されることで慢性化した教材の不足と、既存の施設を修理・拡大できないことの結果として学校が飽和状態になり、頻繁な停電が就学率と成績を悪化させる原因となりました。ガザの6年生のうち、2007-2008の前期に数学、科学、英語、およびアラビア語で標準試験に合格した学生は20%だけでした。ほとんどの学生が、ラファ検問所の限定的開放とガザを出るための許可証を得るためにイスラエル当局によって課された厳しい判断基準のため、ガザの外の大学に通っていません。例えば、2008年7月から9月の間、最終学年開始時以前にガザを出て外の大学に通えることができた学生は70人だけでした。

### 家屋の再建不能

建築資材の輸入禁止令は、イスラエルの誘われた鉛作戦の間に全壊された3,540の家と、ひどく損傷された2,870の家の大部分を再建不可能にしまいました。利用可能な建築資材の不足のため、急速に増加するガザの人口のために建設が計画されていた7,500の家のひとつとして建築できる状態にありません。

2万人以上の避難民が、それらの被害を受けた家と隣り合わせの賃貸アパート、親類の家、およびテントでやむを得ず生活し続けています。さらに、ずっとテント生活を続けなければならない家族の中には少しいます。これらの避難生活をする家族の中でも、その生活から最も悪影響を受けるのは子どもたちです。

## 健康システムへの甚大な被害

### 施設、電気、医薬品、設備の不足

増加する人口の需要を満たさなければならない保健医療施設が、他のセクター同様、建築材料の不足によってその拡大を阻まれました。例えば、ガザの最も大きい病院(Shifa)の新しい外科病棟は、建設資材の継続的な不足により完成する見込みがありません。

空間と設備の不足もさることながら、燃料不足による度重なる送電停止も相俟って、医療設備への影響は深刻になっています。これらにより多くの病院や診療所は補助発電機の使用に依存せざるを得なくなりました。補助発電機は、長期間使用するように設計されておらず、交換部品が頻繁に必要です。送電停止の間は、多くの病院が、患者への危険を減少させるために、待機している手術を中断、または延期しています。

補助発電機の信頼性が低いいため、病院はUPS(無停止電力供給)装置を使用します。しかし、バッテリーの輸入がイスラエル当局によって阻害されたため、この解決策は意味をなさなくなってしまいました。何百ものUPSユニットが今もなお、バッテリー不足により使用不可能となっています。検問所での輸入制限により、X線装置をはじめとするイメージ診断装置も使用不可能な状態にさせられました。UPSのバッテリーと同様、イスラエル当局はこれらの物品を「軍事目的に流用可能」として、輸入を厳しく制限しています。

また、製薬品やその他消耗品の慢性的な不足により適切な医療サービスが提供できなくなりました。それらの物品の提供が検問所で遅れる間に、手持ちの物品がうまく分配されずに不足を引き起こしてしまうのです。「鑄られた鉛」作戦の間、多くの医薬品支援がありました。使用期限の短い薬の搬入が遅れ、

未使用のまま残されました。これら未使用の医薬品は、格納コストと処分コストを増加させ、大きな問題を引き起こしました。2009年7月の時点で、77の必須医薬品(または、必須医薬品リストの15%)と、140の使い捨て物品(または、必須医薬品リストの20%)が在庫にない状態です。

### ガザを離れられない患者と医療従事者

数十年間に渡りガザの医療システムを苦しめた封鎖による投資不足は、ガザの医療サービスを低下させ、西岸地区やヨルダン、エジプトなどで特殊な治療を必要とする患者を増加させました。患者がガザを出るために必要な書類を揃える過程は、困難かつ時間がかかり、不確実です。その結果、病人に過度の負担を加えています。

### 「鑄られた鉛」作戦が残したもの

ガザのパレスチナ保健省によると、この作戦により5,303人が負傷しました。この中には1,815人以上の子ども、785人の女性、および2,703人の男性が含まれ、多くが複数の複雑な傷を負いました。さらに、生死にかかわる負傷を受けなかった人たちでさえ、慢性的疾患を患う人の推定40%が、攻撃の間、医療サービスを受けられませんでした。これは、慢性疾患の治療停滞に伴う長期的な健康被害を引き起こします。

同じように懸念されるのは、軍事作戦の間のガザの人々によって目撃された人命損失と凄まじい暴力による精神的ダメージです。紛争の間、境界を封鎖され安全な避難所もなく、ほぼ絶え間ない爆撃を受け、一般市民は非常に傷つきやすい立場に置かれました。WHOは、2万人から5万人の人々が今回の攻勢の結果として精神保健上の問題を長期的に受け続けると見積もりました。2009年3月に行われた家庭の調査によると、人口の約1パーセントは戦争の結果、激しい心理的苦悩に苦しみ、13%は不眠症に、34%は頻繁な食欲不振と集中力の低下を訴えました。また、成人の9%は、彼らが身支度や洗濯、出勤などの正常な活動を全く行うことができなくなったと言い、5-14歳の子どもの23%が夜尿症に悩まされています。



Photo by JCTondal.

Boy injured in an UXO incident. April 2009.

## 水と衛生の悪化

建築資材、交換部品、および燃料が封鎖により不足したことで、ガザの水・衛生インフラは稼働・維持できなくなり、国民の健康と環境の重大な被害を起しています。プラスチックパイプ、鉛管部品、発電機などは、緊急の特定の条件で散発的に輸入を許可されましたが、ガザのインフラ整備の既存のニーズには程遠いものでした。それでも、いくつかの復興計画が最近完了したことで、水道を利用できない人の数は1万人まで減少しました。

水システムの衰退は複数のレベルで起こりました。ガザの下水設備が常時排出される下水を適切に扱うことができず、結果として、約8000万リットルもの未処理か部分的にしか処理されていない下水が周辺環境に排出されています。ガザ中部地域では、小川、それから地中海へ、毎日約1000万リットルの汚水が垂れ流されています。

今回のイスラエルの攻撃の間に主要インフラ(井戸、ポンプ場、および処理場など)へ与えられた損害は比較的限られていたものの、下水設備につながっていた建物が広範囲に破壊されたことにより、さらに多くの汚水が環境へ垂れ流されることになりました。

当初一日3200万リットルまでを扱うように設計されたガザ下水処理プラントは、現在1日あたり5000万リットルを処理しています。その結果、海に排出される廃水は、安全基準の2倍もの汚染が確認されています。このプラントを7000万リットルまで処理可能にする計画は、封鎖とパレスチナ内部の闘争のため幾度となく遅延し、未だ計画の初期段階にあります。

排出される量の下水を処理できないシステムが人々の健康へ与える影響は甚大です。微生物によって汚染されたガザ沿岸の海水は、海岸でレクリエーションをする人々だけでなく、海産物を通してすべての人々にも深刻な健康被害を与えます。

同様に、ガザの唯一の淡水源である沿岸帯水層の中へ下水が浸透し蓄積することで、健康へ悪影響が出る懸念があります。帯水層は過去数十年に渡り塩性化と汚染が徐々に進み、現在進行中の下水浸透によってさらに悪化させられています。現在、抽出された水の5-10%のみが、WHO安全規格により飲用であると見られています。



## まとめ

封鎖が2007年に始まって以来、時間が経過するにつれ、ガザの人々の苦悩は大きくなりました。物理的にもそして感情的にも、行き詰った感覚が強くなってきているということを多くの人々が訴えています。

苦難に対処する方法がどんどん消えていく中で、ガザの人々の持つ、その日その日の生存と未来の見通しに関する心配と苦悩は大きくなりました。

この封鎖は、ガザのすべての人たちに集団的懲罰を課しています。国連、ICRC、多くの国々と人道機関は、ガザの境界の制限を取り除き、ガザ内の農地と、ガザ領海の漁業水域への自由なアクセスを許可するよう、イスラエル政府に繰り返し促しました。これらは、家屋とインフラの再建、経済復興、およびガザでの人間としての尊厳の回復を始めるのに緊急に必要な第一歩です。

### John Holmes

(United Nations, Under-Secretary-General for Humanitarian Affairs and Emergency Relief Coordinator)

「保護、食料、水、医療、および避難所は、取引の材料ではなく、人間の基本的要求である。ガザの莫大な苦しみに責任があるすべての当事者が、この事実を認めなければならない。」